



テレワーク導入企業 事例発表

2025年6月

パーソルホールディングス株式会社

グループ／会社紹介

パーソルグループ概要



創業	1973年（テンプスタッフ設立）
グループビジョン	はたらいて、笑おう。
売上高（連結）	1,451,238百万円 ※2025年3月期（IFRS）
従業員数（連結）	72,905名 ※2024年3月31日時点
本社	東京都港区
上場市場	東京証券取引所プライム市場
主要サービス	テンプスタッフ doda
グループ会社数	計149社（国内：38 海外：111） ※2025年6月1日時点
グループ拠点数	計672拠点（国内：529 海外：143） ※2025年2月時点

グループビジョン

はたらいて、笑おう。

はたらくことは、生きること。

はたらき方は、一人ひとり違うもの。

だから、自分の“はたらく”は、自分で決める。

すべての“はたらく”が、
笑顔につながる社会を目指して。



パーソルグループの理念体系

はたらいて、笑おう。

はたらくことは、生きること。
はたらき方は、一人ひとり違うもの。
だから、自分の“はたらく”は、自分で決める。
すべての“はたらく”が、
笑顔につながる社会を目指して。

“はたらくWell-being”創造カンパニー

一人ひとりの可能性を広げ、
はたらく自由を広げ、
個人と社会の幸せを広げる。

グループ ビジョン

パーソルグループが
実現したい社会

ありたい姿

パーソルグループの目指す企業像

行動指針

パーソルグループの社員一人ひとりが持つべき価値観

誠実 顧客志向 プロフェッショナリズム
チームワーク 挑戦と変革

経営理念

パーソルグループの存在意義

雇用の創造 人々の成長 社会貢献

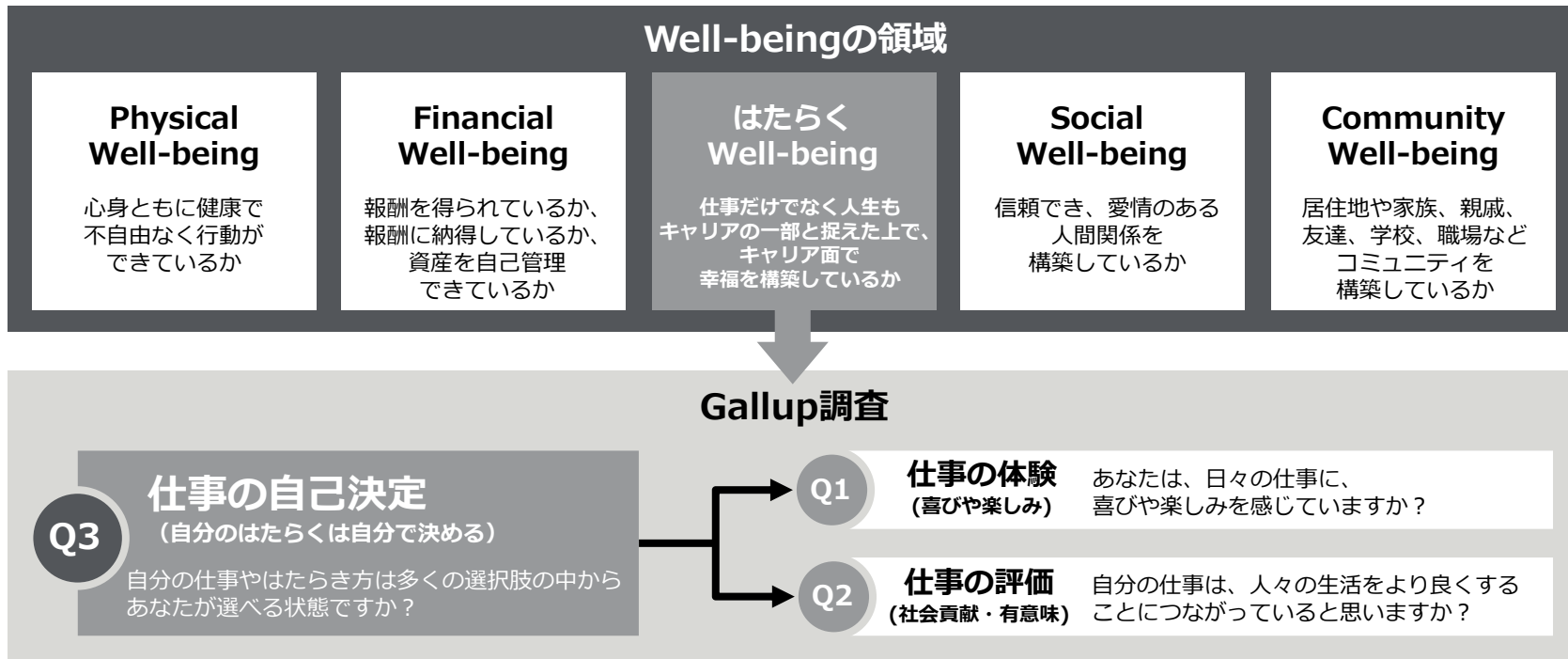
2030年に向けた想い



パーソルグループは、
「“はたらくWell-being”創造カンパニー」として、
2030年には「人の可能性を広げることで、
100万人のより良い“はたらく機会”を創出する」
ことを目指します。

“はたらく Well-being”とは

Well-beingは5つに分類されますが、
その中でキャリアに関するものを“はたらく Well-being”として重視しています。
2020年より、世界最大の世論調査であるGallup World Pollを通じ、
「はたらいて、笑おう。」グローバル調査を毎年実施しています。



事業概要・体制図



※2025年4月時点

Strategic Business Unit					R&D Function Unit	Specialized Services
Staffing	BPO	Technology	Career	Asia Pacific		
■人材派遣 (事務、研究、臨床開発、販売、軽作業、工場職種等) ■紹介予定派遣／人材紹介 ■業務委託／請負 (臨床開発、販売、軽作業、工場職種等)	■BPO ■ヘルプデスク・コンタクトセンター ■セールスマーケティング ■業務プロセスコンサルティング ■HRソリューション ■ヘルスケアソリューション ■プロダクト	■エンジニアリング (設計・実験) ■デジタルソリューション・システム開発 ■人材派遣 (IT・機電エンジニア)	■人材紹介 (経験者、新卒) ■転職メディア、ダイレクトソーシング ■副業・兼業・フリーランス支援 ■再就職支援 ■外国人材就労支援	■人材派遣 ■人材紹介 ■設備・施設メンテナンス ■アウトソーシング ■人事・労務コンサルティング ■教育、研修	■転職支援・採用支援 ■スキマバイトサービス ■POSレジ ■人材育成・リスキリング支援 ■インキュベーションプログラム	■シンクタンク ■人事・組織コンサルティング ■人材開発・組織開発 ■障害者採用・就労支援 ■コーポレートベンチャーキャピタル
主要会社						
パーソルテンプススタッフ パーソルエクセルHRパートナーズ パーソルファクトリーパートナーズ アヴァンティススタッフ パーソルフィールドスタッフ	パーソルビジネスプロセスデザイン パーソルワークスイッチコンサルティング ラクラス パーソルメディアスイッチ Bizer パーソルエスアンドアイ パーソルコミュニケーションサービス	パーソルクロステクノロジー パーソルAVCテクノロジー パーソル&サーパーワークス	パーソルキャリア パーソルキャリアコンサルティング PERSOL Global Workforce ベネッセi-キャリア®	PERSOL Asia Pacific PERSOLKELLY Programmed	パーソルデジタルベンチャーズ パーソルイノベーション パーソルマーケティング ミイダス シェアフル ポスタス	パーソル総合研究所 パーソルダイバーズ パーソルネクステージ パーソルファシリティマネジメント パーソルベンチャーパートナーズ
主要ブランド						
テンプスタッフ hall-edge Flexible CAREER funrable Remote Tasker	COROPS StepBase JIC-rolloのPPA KATAruru	U.29	doda doda doda HiPRO	PERSOL KELLY PROGRAMMED	ミイダス シェアフル POS+ ピタデン Drit	PERSOL MIRAIZ doda チャレンジ

※ベネッセi-キャリアは連結対象外です。

パーソルグループの歩み



パーソルグループは、はたらく一人ひとりの想いと時代の要請に合わせて、総合人材サービスとして多くの企業と歩みを共にし、業容を拡大してきました。

1973年5月

テンプスタッフ(現：パーソルテンプスタッフ)設立

1986年

テンプスタッフが派遣事業開始

2008年10月

テンプスタッフおよびピープルスタッフを統合し、共同持株会社 テンプホールディングスを設立

2013年4月

インテリジェンスグループを連結子会社化

2016年7月

グループブランド『PERSOL(パーソル)』を発表

2019年10月

グループビジョンを「はたらいて、笑おう。」に変更

2020年4月

5つのSBU(Strategic Business Unit)体制へ移行

売上高

1兆4,512億円

2025年3月期 (IFRS)

1970 1980 1990 2000 ... 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025

1970～1980年代

1990～2000年代

2010年代

2020年代

派遣サービス
黎明期

労働者の権利と
派遣サービスの拡充期

はたらき方の多様化の萌芽期

新しいはたらき方
の定着・発展期

パーソルホールディングス テレワーク取り組み紹介

パーソルホールディングス株式会社



会社名	パーソルホールディングス株式会社 (PERSOL HOLDINGS CO., LTD.)
設立	2008年10月1日
従業員数	591名 (2024年3月31日時点)

役割	CoE (Center of Excellence)	ガバナンス	シェアード
機能	ナレッジ蓄積・ 横展開機能	経営判断・監査機能	代行サービス機能 (経理・給与計算・社会保険)
提供 価値	グループ間の シナジー創出	グループ経営戦略の 推進	グループ経営資源の 最適配分

テレワークに関する主な取り組みと効果

「新しいはたらき方」

はたらく場所は自分で決める
環境整備金／月次手当を新設

遠隔居住の特例措置

育児介護のための実家または
その近隣の居住を承認

一部職種の居住地フリー

テクノロジー職種について事由を
問わず日本国内どこでも居住可

2020年

2024年

コミュニケーション ガイドを同時リリース

オンライン環境でも
連携しやすいようガイド

オンボーディング強化

「NewComer交流会」
「リレー1on1」を新設

チーム参加型 ワーケーション

チームの関係性向上を目的に
交通費・施設利用費・
宿泊費を会社負担

学びのコミュニティ 「みんなのパレット」

自律的な学びを促進する
“ラーン・クラフティング”が
コンセプト

Beforeコロナ

Afterコロナ

テレワークに関する主な取り組みと効果



週1日以上
テレワークする
社員が90%



エンゲージメント
サーベイ
「はたらき方
自己選択実感」
スコア18pt向上



離職率
5.8pt低減



複業率
10%



はたらき方の
柔軟性が
入社の決め手に

テレワークに関する主な取り組みと効果

「新しいはたらき方」

はたらく場所は自分で決める
環境整備金／月次手当を新設

遠隔居住の特例措置

育児介護のための実家または
その近隣の居住を承認

一部職種の居住地フリー

テクノロジー職種について事由を
問わず日本国内どこでも居住可

2020年

2024年

コミュニケーション ガイドを同時リリース

オンライン環境でも
連携しやすいようガイド

オンボーディング強化

「NewComer交流会」
「リレー1on1」を新設

チーム参加型 ワーケーション

チームの関係性向上を目的に
交通費・施設利用費・
宿泊費を会社負担

学びのコミュニティ 「みんなのパレット」

自律的な学びを促進する
“ラーン・クラフティング”が
コンセプト

Beforeコロナ

Afterコロナ

テレワークに関する主な取り組みと効果

「新しいはたらき方」

withコロナ時代の環境変化に対応した「新しいはたらき方」を実現するために、2020年10月に人事制度を改定しました。

目的

- ・場所の制約を受けない、新しいはたらき方の開発
- ・オフィスコストの削減と最適化
- ・withコロナ時代に対応したBCP観点での備え

概要

- ・はたらく場所は原則自由とし、社員が自律的に選択する
- ・通勤手当の支給を廃止し、交通費は実費支給
- ・テレワークにかかる手当を新設(環境整備一時金1万5千円／月次手当4千円)

テレワークに関する主な取り組みと効果

チーム参加型ワークショップ

テレワークの活用を前提としたはたらき方の中で、効果的な対面コミュニケーション機会を創出しオンボーディングやチームビルディングを支援しています。

目的

テレワークのはたらき方を前提とした、チーム内の関係性向上、
はたらくWell-being向上

概要

- ・「チームを繋げる・深める」をコンセプトとしたチーム参加型のワークショップ
- ・3人以上のチーム単位でのみ応募可。移動や宿泊にかかる費用は会社が負担し、日本各地にあるグループ内外の提携ワークショップ施設を利用可

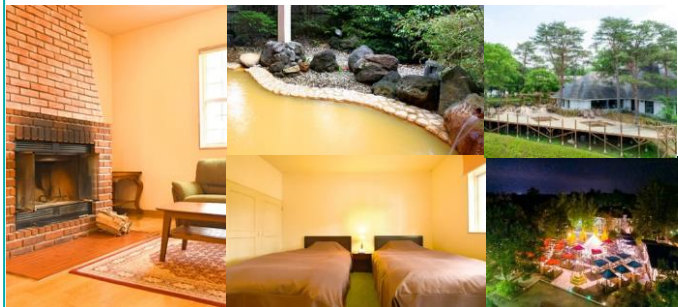
ナスコンバレー(那須高原)

施設概要



TOWA ピュアコテージ

〒325-0303 栃木県那須郡那須町高久乙3375



那須高原の美しい大自然に立ち並ぶ白を基調とした二階建ての伝統的な北欧風のコテージです。

82m²の広々とした空間で、寝室も2部屋あり、全室暖炉付き。

独立した客室が上下に2室ずつあり、

大人数のグループでも利用可能です。

都会の喧騒から離れ、那須の大自然を存分に感じることができます！

Check Point

 東京駅から片道約2時間で到着できる好立地！

 フロント棟に隣接する源泉かけ流しの露天温泉や **BBQ Village**をはじめとしたレストランあり！

※食事代は自己負担

 夜は、**星空の下で焚火**をすることも可能！

&Office(釧路)

施設概要



釧路フィッシャーマンズワーフMOO 5F
〒085-0016 北海道釧路市錦町2丁目4

釧路市街地の中心部に位置する商業施設『Moo（ムー）』の最上階にあるスタイリッシュなオフィス。
窓から望む釧路川や太平洋、世界三大に数えられる美しい夕日などの景色も魅力の一つです。



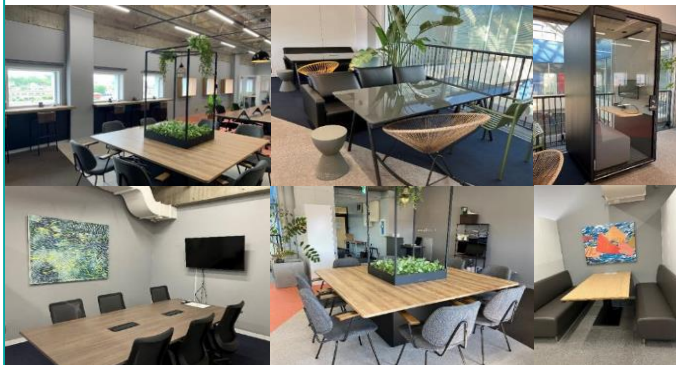
ワークスペースには、フリーアドレスの座席に加え、2つのミーティングルームと防音テレホンブース1席を完備しております。WiFiやロッカー等を完備しており、オフィスと遜色のない**快適な環境**でお過ごしください！

Check Point

☞ 釧路川沿いにある商業施設。1階に空港リムジンバス等の発着所があるため、**空港からのアクセス良好！**

☞ 館内には**地元の海産物やお土産等を扱う商店や飲食店、郵便局、カフェ、アウトドアショップなどが充実！**

☞ MOOに隣接する全面ガラス張りの丸い形の建物「EGG」は、**1年を通して花と緑が楽しめる憩いのスペース！**



&Office(日向)

施設概要



STAIRS OF THE SEA (ステアーズ オブ ザ シー)
〒883-0022 宮崎県日向市平岩2217-3

年間通して晴れの日が多くカラッとした宮崎特有の気候と、水平線を挟んで2色のブルーが広がる景色の中で、**快適にワークしながら非日常感も味わうことが可能です。**

作業に集中できるカウンター席やコミュニケーションをとりながらワークできるテーブル席、コージーなソファスペースなど、多様なワークスペースを用意しています。

施設のほどよい規模感からチームビルディングやグループワークにも最適です！

Check Point

- 👉 全国でも有名な人気サーフスポット日向市金ヶ浜にあるスタイリッシュな複合施設
- 👉 館内には宮崎県産の食材を使ったメニューが味わえるフードコートやカフェの他、お土産や雑貨を扱うおしゃれなショップが充実
- 👉 宿泊施設はSurfOfficeから日向市駅に向かう途中、または日向市駅周辺に多数あり※移動は基本タクシーとなるので注意



ワーケーションタイムスケジュール例

タイムスケジュール例

■1日目

7:50 羽田空港から日向に向けて出発
(羽田空港⇒宮崎空港 1時間45分)

9:35 宮崎空港着

特急の名称は
色々あります

10:13 JR特急乗車
(宮崎空港⇒日向市)
片道:2,440円



11:20 JR日向市駅着

11:25 タクシー

※行先は「STAIRS OF THE SEA」
片道約15分、料金2,000～3,000円

11:40 SurfOffice到着
※オリエンテーション(最大30分)

12:00 昼食



SurfOffice内には複数の飲食店やテイクアウト施設も多くあります

13:00 就業



海岸まで降りてみるのも気持ち良い

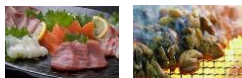
18:00 業務終了

18:30 (タクシーにて)ホテルチェックイン

19:00 夕食

※市内中心には魚介・地鶏など美味しい居酒屋あり
※ホテルで夕食を提供しているところもあります

20:30 自由時間
~



■2日目

7:00 起床・朝食

8:15 (タクシーにて) SurfOffice

8:30 SurfOfficeにてストレッチ



9:00 就業

海岸線徒歩5分の
民宿で地魚定食

12:00 昼食



13:00 就業



チームMTGや
ワークショップ等
おすすめ!

18:00 業務終了

18:30 (タクシーにて)ホテル

19:00 夕食

※市内中心には魚介・地鶏など美味しい居酒屋あり
※ホテルで夕食を提供しているところもあります

20:30 自由時間
~



■3日目

7:00 起床・朝食

8:15 (タクシーにて) SurfOffice

8:30 ビーチクリーン

9:00 就業



12:00 業務終了・昼食



13:00 タクシーにて日向市駅
片道約15分、料金2,000～3,000円

13:30 JR特急乗車
(日向市⇒宮崎空港)
片道:2,440円



14:26 宮崎空港着

16:00 宮崎空港から東京に向けて出発
(釧路空港⇒羽田空港 1時間35分)

17:35 羽田空港着

18:00 解散

テレワークに関する主な取り組みと効果

チーム参加型ワーケーション

ワーケーションに参加したチームには、周囲との関係性と組織エンゲージメントの向上が見られることを確認しています。



JA / EN

企業情報

PERSOL STORIES

サービス

ニュース

投資家情報

サステナビリティ

採用情報



ホーム > ニュース > パーソルホールディングス、社員...

パーソルホールディングス

調査/データ

はたらく Well-being

パーソルホールディングス、社員の多様なはたらき方を促進する
「ワーケーション制度」の実績と利用者アンケート結果を公表～
ワーケーションは周囲との関係性と組織エンゲージメント向上に
効果あり～

テレワークに関する主な取り組みと効果

学びのコミュニティ「みんなのパレット」

テレワークが主であることを活かし、オンラインプラットフォーム上に学びのコミュニティを形成。社員の相互学習やコホートラーニングを促進し、学びの文化を育んでいます。

目的

自律的な学びを促進する“ラーン・クラフティング”をコンセプトに、「学び」＝「楽しい」の体験を通じて社員が自律的に学ぶ風土を醸成する

概要

コミュニケーションプラットフォームViva Engage上で、学びに関する情報を得たり、日々の業務や研修等で得た学びをライトに投稿したり、社員が講師となって互いに教え合ったりすることで、新しい学びを創発するコミュニティ

テレワークに関する主な取り組みと効果

学びのコミュニティ「みんなのパレット」

2024年度は認知拡大を目的に、オンライン勉強会イベント参加人数および、オンラインプラットフォーム上でのコンテンツの閲覧状況をモニタリングしています。

参加
回数

- ・オンライン勉強会イベント開催数：**24**回
- ・参加人数：延べ**817**名

閲覧率

コンテンツ閲覧率**84**%

テレワークに関する主な取り組みと効果-家庭と仕事の両立支援



PERSOL

「新しいはたらき方」

はたらく場所は自分で決める
環境整備金／月次手当を新設

遠隔居住の特例措置

育児介護のための実家または
その近隣の居住を承認

一部職種の居住地フリー

テクノロジー職種について事由を
問わず日本国内どこでも居住可

2020年

2024年

コミュニケーション ガイドを同時リリース

オンライン環境でも
連携しやすいようガイド

オンボーディング強化

「NewComer交流会」
「リレー1on1」を新設

チーム参加型 ワーケーション

チームの関係性向上を目的に
交通費・施設利用費・
宿泊費を会社負担

学びのコミュニティ 「みんなのパレット」

自律的な学びを促進する
“ラーン・クラフティング”が
コンセプト

Beforeコロナ

Afterコロナ

テレワークに関する主な取り組みと効果

遠隔居住の特例措置

家庭と仕事の両立を支援するため、要件にあてはまる場合には、所属事業所から離れた地域での居住も認めています。

目的

様々な事情を抱える社員に対してさらに柔軟なはたらき方の選択肢を提示し、家庭と仕事の両立を支援する

概要

育児や介護、その他家族に関わる事情があり本人が希望する場合に、所属事業所から離れた地域であっても、家族と同居または実家の近隣に居住することを認める

テレワークに関する主な取り組みと効果

遠隔居住の特例措置

ケース

- ・父母(義父母を含む)の介護やサポートをするため、実家またはその近隣に住む
(法律上の要介護・要支援といった認定は不要/両親に準じる家族をサポートする場合要相談)
- ・父母(義父母を含む)から育児のサポートを受けるため、実家またはその近隣に住む
- ・家族の病気や怪我による継続的な通院や治療のため、特定の病院の近隣または特定の地域に住む
- ・配偶者／パートナーの転勤に伴い転居する、遠方に居住する配偶者／パートナーと新たに同居する

実績
あり

実績
あり

実績
あり

承認 要件

- ・担当業務を生産性高く遂行できるかどうか
 - ・チームワークへの影響が大きいかわ
 - ・自律的に業務遂行を行うスキル・マインドが備わっているか
- ※等級および、入社後半年以上経過していることが一つの目安

はたらいて、笑おう。